

認定特定非営利活動法人アレルギー支援ネットワーク
2018年度（平成30年度） 事業報告書

I. 事業実施の方針

- ①組織・財政の基盤強化をする。
- ②「アレルギー大学事業」および「医療機関における患者家族への食事指導事業」を基盤事業として発展させる。

II. 事業の実施に関する事項

1. 特定非営利活動に係る事業

(1) 情報の普及・啓発・交流事業

各地で行われる「患者会」の交流会、講演会、ホームページ、メールマガジンなどを通してアレルギーに関する科学的知識の普及啓発及び交流を行う。

1) アレルギーの会支援事業

①会の設立と活動を支援する事業

事業内容	<p>*保健所・保健センターなど地域の保健機関や市民活動推進センター、子育てNPO団体などと連携をして、既存の会の活動支援と、要望の強い地域があれば会の新規設立支援をする。名古屋市内の患者会については、各区の保健センター（保健所）と連携した支援ができるよう働きかけをする。</p> <p>*「東海アレルギー連絡会」の事務局として、会の目的である「アレルギーなどの問題解決に関する活動」を行う。給食問題などアレルギー施策の向上をめざし、各地の患者会と協働して、自治体や諸団体への普及啓発活動や、平常時の災害対策活動と災害時の相互支援活動を行う。</p> <p>また、研修会や勉強会の機会を設ける。</p> <p>*各会が運営資金を得ることができるよう、小口の助成金の獲得ができるように支援する。</p>
結果	<p>東海地域にある 40 団体中 24団体 に、 のべ 78 回 の活動支援をした。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 岐阜市の会は、長良医療センターにおいて、医師によるミニ講座つきの交流会を開催した。 7/13(金)「アレルギーの基礎知識」 8 家族 10/5(金)「経口免疫療法の注意点と経口負荷試験の大切さ」 17 家族 1/11(金)「喘息の症状と治療、アレルギーマーチ」 12家族 2. 小中学生の子どもをもつ親の会を開催した。 8/22(水)「食物アレルギー 安全に選んで安心して食べよう」 南生協病院・講師:増田進先生、栄養士 7家族(親7人、子12人)が参加し、食品表示の勉強会后、レストランとコンビニを設定して、模擬ショッピングをおこなった。 3. 南部アレルギーの会は、南区の児童館に働きかけをして、児童館の中で 8月より月定例の交流会を開催。 4. 東海アレルギー連絡会の事務局として、3回の交流会を開催した。 6/24(日) (総会・交流会) 21団体 21人が参加した。 9/17 (月祝) (「アレルギーをもつ子どもの心理を理解する」勉強会(2019.2.3)を開催するためのヒヤリング、西日本豪雨の患者会の状況と支援・北海道胆振(いぶり)東部地震の支援の報告と日頃の備えの大切さ) 14団体15人が参加した。 2/3 (日) 18団体 28名、個人参加 5名が参加した。 「アレルギー児の心のケア」 講師:舟木由乙世(あいち小児保健医療総合センター・看護師PAE) <p>その他、給食センターとの懇談会に同席し、半田、東郷、岡崎は要望書を提出した。 半田アレルギーの会7/10(火)、アレルギーっ子の会in瀬戸8/23(木)、 東郷アレルギーの会10/31(水)、あま市アレルギーの会 11/16(金) 岡崎アレルギーの会12/18(火)</p>

②スタッフ、リーダー育成事業

事業内容	<p>① アレルギーの会を支えるリーダーのスキルアップを図るため、アレルギー大学基礎～上級に参加するリーダー（各会3人以内/年）の資料代・材料費を免除し、中級・上級の受講については交通費も補填する。</p> <p>② スタッフのスキルアップをはかるため、学会や研究会に参加をする。</p>
結果	<p>① 「リーダー養成講座」として、アレルギー大学を 4団体のリーダー6人が受講し、296,120円の支援をした。（名古屋市天白区、半田市、瀬戸市、美濃加茂市）</p> <p>② 5/13（日）「相手に伝えるプレゼンテーション技法」 講師：二村昌樹先生 7/28.29 日本小児臨床アレルギー学会（福岡） 栄養士 8人が参加 10/20.21 日本小児アレルギー学会（岡山） 事務局スタッフ 参加 12/8（土） 愛知県アレルギー研修会 事務局スタッフ 参加 1/9（水） 愛知県アレルギー研修会 事務局スタッフ 参加 2/4（月） 食材の寺子屋「おいしく長持ち、今どきの災害食」事務局スタッフ 参加 3/2（土） 食物アレルギーセミナーあいち 事務局スタッフ 参加</p>

2) ホームページ・メールマガジンによるWeb情報の提供

事業内容	<p>① HPの情報の追加と更新をタイムリーに行う。</p> <p>② facebookに定期的に活動報告をする。</p> <p>③ 毎月1回、メールマガジンを配信する。</p>												
結果	<p>【HP閲覧状況】（2018年4月～2019年3月 の合計数） 閲覧総数（訪問数）：1,574,785 セッション平均：131,232 ユーザー平均：118,312</p> <p>【メルマガ登録者数】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>全体</th> <th>携帯</th> <th>パソコン</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2017年度</td> <td>2,079件</td> <td>744件</td> <td>1,335件</td> </tr> <tr> <td>2018年度</td> <td>2,437件</td> <td>847件</td> <td>1,590件</td> </tr> </tbody> </table>		全体	携帯	パソコン	2017年度	2,079件	744件	1,335件	2018年度	2,437件	847件	1,590件
	全体	携帯	パソコン										
2017年度	2,079件	744件	1,335件										
2018年度	2,437件	847件	1,590件										

3) アレルギー相談事業

事業内容	<p>E-mailや電話による相談 ホームページなどの閲覧者や園や学校などから、Eメールや電話によるアレルギーなどの相談に対して各分野の専門家などによるアドバイス活動を行う。</p>
結果	<p>【電話による相談件数】 個人：24件（治療 9件、寝具 3件、災害 6件、患者会 1件、給食 2件、 危機管理 2件、取材 1件） 企業・マスコミ：14件（企業 7件、自治体 4件、医療機関 1件、マスコミ 1件、その他 1件） 【E-mailによる相談】 82件</p>

4) アレルギー大学修了生(マイスター・サポーター)による普及啓発活動

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ① 地域の「会」への支援を行う人材の育成と、組織化を図る。 ② 年に2回(6/3、1/27)会議を開催し、地域や職場などにおける患者支援に関する取り組みの報告と検討をする。 ③ 食物アレルギーマイスターに対し活躍の場を提供する。
結果	<ul style="list-style-type: none"> ① 守山の会・天白の会・南部の会・東海市の会への支援 ② マイスターサポーター会議 6/3 マイスター2名 サポーター2名 出席 1/27(日) マイスター 7名 サポーター 2名 出席 2019年度 活動計画提案・意見交換 ③ アレルギー大学 司会進行/グループディスカッションのファシリテーター 研究実践講座における活動報告 名古屋市喘息教室スタッフ アレルギーっ子のフェアにおける活動報告

5) アレルギー患者家族支援事業

事業内容	<p>自治体などからの受託事業として、アレルギー患者家族の支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 名古屋市公害保健課が主催する、自己管理支援教室(小学生ぜん息教室およびぜん息親子教室)において患者家族の交流会を担当する。 ② 愛知県教育委員会「学校給食における食物アレルギー対応に関する検討委員会」の委員を務める。 ③ 蒲郡市教育委員会「食物アレルギー対応給食検討委員会」の委員を務める。 ④ 愛知文教短期大学「成長分野等における中核的専門人材養成等の戦略的推進」事業の委員を務める。 ⑤ 愛知県「アレルギー疾患医療連絡協議会」委員を務める。
結果	<ul style="list-style-type: none"> ① 名古屋市公害保健課が主催する、自己管理支援教室(小学生ぜん息教室およびぜん息親子教室)において患者家族の交流会を支援ネットの職員と患者会のリーダー、マイスターが担当。各日程 4人。 親子：9/8、12/1 小学生：8/25、10/28、11/26、1/12 ② 愛知県教育委員会「学校給食における食物アレルギー対応に関する検討委員会」の委員を務める。 (伊藤副理事長・中西) 12/17(月) ③ 蒲郡市教育委員会「アレルギー対応給食検討委員会」の委員を務める。(中西) 9/26(水) ④ 愛知文教女子短期大学「成長分野等における中核的専門人材養成等の戦略的推進」事業の委員を務める。(中西) 患者交流会 6/27(水) 12/19(水)、2/20(水) ⑤ 愛知県「アレルギー疾患医療連絡協議会」委員を務める。(坂本理事長・伊藤副理事長・中西) 11/12(月)、3/25(月) ⑥ 西尾市教育委員会アレルギー対応委員会の委員を務める。(中西) 8/3(金)、2/5(火) ⑦ 名古屋市公害保健課「名古屋市乳幼児アレルギー実態把握等に係る検討会議」の委員を務める。 (伊藤副理事長・二村理事・中西) 9/3(月)、1/7(月)

6) 講演会・講習会の開催および講師派遣事業

事業内容	<p>アレルギーなどに関わる科学的知識や実生活に役立つ情報を広げる講演会や講習会を行う。また、自治体や企業等からの依頼に応じ講師を派遣する。</p> <p>①「アナフィラキシー対応とアドレナリン自己注射器の講習会」(あいち小児保健医療総合センター) 食物アレルギー児の誤食事故の対策として園や学校の教職員などから要望の多い講習会を年に2回程度開催する。その他、ニーズに応じたテーマの講座を開講する。</p> <p>② 講演会講師の派遣 自治体や企業等からの依頼に応じ、アレルギー専門医・管理栄養士など講師の派遣を行う。</p> <p>③ アレルギーっ子のフェア開催 (2019年 3月 17日(日) 名古屋国際会議場 展示室)</p> <p>④ 各地の患者会が主催する講演会に協力する</p>																																																												
結果	<p>① アナフィラキシー対応とアドレナリン自己注射器の講習会 4/14(土) 89名 受講</p> <table border="1" data-bbox="379 589 1002 1223"> <thead> <tr> <th>【職種 内訳 人数】</th> <th>4/14(土)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>保育士</td><td>37</td></tr> <tr><td>消防士</td><td>15</td></tr> <tr><td>看護師</td><td>10</td></tr> <tr><td>幼稚園教諭</td><td>7</td></tr> <tr><td>保護者</td><td>5</td></tr> <tr><td>管理栄養士</td><td>2</td></tr> <tr><td>救急救命士</td><td>2</td></tr> <tr><td>学童指導員</td><td>2</td></tr> <tr><td>養護教諭</td><td>2</td></tr> <tr><td>幼稚園給食委託会社</td><td>1</td></tr> <tr><td>保健師</td><td>1</td></tr> <tr><td>教諭</td><td>1</td></tr> <tr><td>学生</td><td>1</td></tr> <tr><td>その他</td><td>3</td></tr> <tr><td>合計</td><td>89</td></tr> </tbody> </table> <p>② 講演会講師の派遣【依頼先について 件数】</p> <table border="1" data-bbox="252 1294 1343 1496"> <thead> <tr> <th>講師</th> <th>自治体</th> <th>園や学校</th> <th>学童</th> <th>企業</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医師・研究者</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>事務局スタッフ(栄養士他)</td> <td>23</td> <td>1</td> <td>7</td> <td>11</td> <td>5</td> <td>47</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>24</td> <td>4</td> <td>7</td> <td>12</td> <td>9</td> <td>56</td> </tr> </tbody> </table> <p>③ 第14期アレルギー大学開講記念講演会&アレルギーっ子のフェア開催 (2019年3月17日(日)) 名古屋国際会議場 展示室 参加者 393名 特別講演「アレルギー食を通して伝えたいこと～一人ひとりを大切に～」講師 青木好子 ミニセミナー・相談コーナー・子どもお楽しみ企画・スタンプラリー 第13期アレルギー大学修了証授与式 34名参加</p> <p>④ 各地の患者会が主催する講演会に協力(講師派遣・資料展示など)</p> <p>7/20(金) Rinrin 豊橋アレルギーっ子の会(勉強会) (栄養士 PAE) 9/23(日) クリスマスローズ(小牧の会)(防災キャンプ) (マイスター) 10/13(土) 日進アレルギーの会・勉強会「アレルギーっ子の育児と声かけのヒント」(看護師 PAE) 11/11(日) Rinrin 豊橋アレルギーっ子の会(講演会)(資料展示) 12/7(金) 緑アレルギーの会(セミナー)(看護師 PAE) 12/22(土) サークルくれよん(一宮) こども向け表示教室(栄養士 PAE) 1/27(日) クリスマスローズ(小牧の会)「災害時のアレルギー配慮について」 2/3(日) 東海アレルギー連絡会・勉強会「アレルギー児の心のケア」(看護師 PAE)</p>	【職種 内訳 人数】	4/14(土)	保育士	37	消防士	15	看護師	10	幼稚園教諭	7	保護者	5	管理栄養士	2	救急救命士	2	学童指導員	2	養護教諭	2	幼稚園給食委託会社	1	保健師	1	教諭	1	学生	1	その他	3	合計	89	講師	自治体	園や学校	学童	企業	その他	合計	医師・研究者	1	3	0	1	4	9	事務局スタッフ(栄養士他)	23	1	7	11	5	47	合計	24	4	7	12	9	56
【職種 内訳 人数】	4/14(土)																																																												
保育士	37																																																												
消防士	15																																																												
看護師	10																																																												
幼稚園教諭	7																																																												
保護者	5																																																												
管理栄養士	2																																																												
救急救命士	2																																																												
学童指導員	2																																																												
養護教諭	2																																																												
幼稚園給食委託会社	1																																																												
保健師	1																																																												
教諭	1																																																												
学生	1																																																												
その他	3																																																												
合計	89																																																												
講師	自治体	園や学校	学童	企業	その他	合計																																																							
医師・研究者	1	3	0	1	4	9																																																							
事務局スタッフ(栄養士他)	23	1	7	11	5	47																																																							
合計	24	4	7	12	9	56																																																							

7) 学童保育指導員のための「アレルギー対応のてびき」および「加工食品のアレルゲンの確認のし方」普及啓発事業

事業内容	2017年度事業で製作をした「アレルギー対応のてびき」および「加工食品のアレルゲンの確認のし方」の改定版を自費出版（2000冊）し、愛知学童保育連絡協議会と連携をし、学童保育指導員対象のアレルギー研修などを通じて普及啓発活動を行う。
結果	<p>3月に2000冊増刷 【販売数】 2201冊 (内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛知学童保育連絡協議会 1200冊 ・8自治体（知多・常滑・碧南・岡崎・一宮・高知県のいの町・高知県土佐市、高知県香美市、弥富市） 185冊 ・NPO法人・学童クラブ等 129冊 ・千葉大学附属病院総合アレルギーセンター 500冊

8) 手帳「アレルギーっこのお食事メモリー」の作成、普及事業
 (ニッポンハム食の未来財団平成30年度第二期 団体活動支援助成)

事業内容	第35回日本小児臨床アレルギー学会シンポジウム（2018年7月）にて、アレルギー専門医と管理栄養士PAEで作成した手帳「アレルギーっこのお食事メモリー」を製作し普及する。この手帳は、検査結果や治療経過、緊急時薬の管理、食事内容、誤食の記録などを保護者が日常的に書き留めておくもので、食物アレルギー児の状況を、医師・看護師・栄養士・園や学校の先生等と共有するためにも活用できる。
結果	<p>2,000冊を作成(助成金および自己資金) 無償配布2,000冊(アレルギーっこのフェア、および、医療関係者・専門職・患者家族・編著者・関係者などに配布) 食物アレルギーに関わる情報を1つの手帳にまとめることで、保護者がアレルギー児の治療経過を把握することができ、食物アレルギー児をサポートする様々な立場の人が情報を共有することができた。</p>

(2) 専門職の育成支援事業

1) 「アレルギー大学」事業

事業内容	<p>① 「アレルギー大学」 愛知、千葉、京都、沖縄 各会場にて開講する。 千葉会場は、「NPO法人千葉アレルギーネットワーク」、京都は、「NPO法人アレルギーネットワーク京都 ぴいちゃんねっと」、沖縄は「一般社団法人アレルギー対応沖縄サポートデスク」が独立採算で運営をする。</p> <p>② 「アレルギー大学ベーシックプログラム」 栄養士や保育士養成校の学生および一般を対象に、アレルギー大学1日集中講座を開講し、修了認定証を発行する。愛知、静岡、三重、岐阜、新潟、千葉で開講する。 (千葉は「NPO法人千葉アレルギーネットワーク」が運営する。)</p> <p>③ 企業において出張アレルギー大学を開講する。 基礎初級レベル(今年度の新規受講生対象:定員60人) 中級レベル(昨年度の基礎初級受講生対象:定員120人) 上級レベル(昨年度の中級受講生対象:定員60人)</p>																																																																																																																																																				
結果	<p>① 「アレルギー大学」</p> <table border="1" data-bbox="263 817 1449 1131"> <thead> <tr> <th colspan="11">【受講者人数】</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">会場</th> <th rowspan="2">のべ人数</th> <th colspan="4">講座</th> <th colspan="2">実習</th> <th colspan="2">研究・実践</th> <th rowspan="2">修了生</th> </tr> <tr> <th>基礎</th> <th>初級</th> <th>中級</th> <th>上級</th> <th>初級</th> <th>中・上級</th> <th>研究実践講座</th> <th>研究実習</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>愛知</td> <td>829</td> <td>153</td> <td>149</td> <td>110</td> <td>79</td> <td>211</td> <td>127</td> <td>77</td> <td>24</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>千葉</td> <td>400</td> <td>51</td> <td>59</td> <td>51</td> <td>49</td> <td>105</td> <td>85</td> <td></td> <td></td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>京都</td> <td>247</td> <td>52</td> <td>39</td> <td>23</td> <td>43</td> <td>53</td> <td>37</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>沖縄</td> <td>226</td> <td>72</td> <td>61</td> <td></td> <td></td> <td>93</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>② 「アレルギー大学ベーシックプログラム」</p> <table border="1" data-bbox="427 1243 1273 1646"> <thead> <tr> <th>【受講者人数】</th> <th>開催日と定員</th> <th>学生</th> <th>一般</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>岐阜会場</td> <td>6/17(日) 100名</td> <td>5</td> <td>42</td> <td>47</td> </tr> <tr> <td>三重会場</td> <td>7/15(日) 100名</td> <td>21</td> <td>15</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>愛知会場</td> <td>10/14(日) 500名</td> <td>325</td> <td>50</td> <td>375</td> </tr> <tr> <td>新潟会場</td> <td>11/4(日) 150名</td> <td>34</td> <td>34</td> <td>68</td> </tr> <tr> <td>静岡会場</td> <td>11/17(土) 60名</td> <td>10</td> <td>33</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td colspan="2">総合計</td> <td>395</td> <td>174</td> <td>569</td> </tr> </tbody> </table> <p>③ 出張アレルギー大学</p> <table border="1" data-bbox="258 1720 1449 1915"> <thead> <tr> <th colspan="10">【受講者人数】</th> </tr> <tr> <th colspan="4">講座</th> <th colspan="3">実習</th> <th colspan="2">研究・実践</th> <th rowspan="2">修了生</th> </tr> <tr> <th>基礎</th> <th>初級</th> <th>中級</th> <th>上級</th> <th>基礎・初級</th> <th>中級</th> <th>上級</th> <th>研究実践講座</th> <th>研究実習</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>62</td> <td>60</td> <td>114</td> <td>54</td> <td>119</td> <td>115</td> <td>59</td> <td>5</td> <td>7</td> <td>45</td> </tr> </tbody> </table>	【受講者人数】											会場	のべ人数	講座				実習		研究・実践		修了生	基礎	初級	中級	上級	初級	中・上級	研究実践講座	研究実習	愛知	829	153	149	110	79	211	127	77	24	60	千葉	400	51	59	51	49	105	85			28	京都	247	52	39	23	43	53	37				沖縄	226	72	61			93					【受講者人数】	開催日と定員	学生	一般	合計	岐阜会場	6/17(日) 100名	5	42	47	三重会場	7/15(日) 100名	21	15	36	愛知会場	10/14(日) 500名	325	50	375	新潟会場	11/4(日) 150名	34	34	68	静岡会場	11/17(土) 60名	10	33	43	総合計		395	174	569	【受講者人数】										講座				実習			研究・実践		修了生	基礎	初級	中級	上級	基礎・初級	中級	上級	研究実践講座	研究実習	62	60	114	54	119	115	59	5	7	45
【受講者人数】																																																																																																																																																					
会場	のべ人数	講座				実習		研究・実践		修了生																																																																																																																																											
		基礎	初級	中級	上級	初級	中・上級	研究実践講座	研究実習																																																																																																																																												
愛知	829	153	149	110	79	211	127	77	24	60																																																																																																																																											
千葉	400	51	59	51	49	105	85			28																																																																																																																																											
京都	247	52	39	23	43	53	37																																																																																																																																														
沖縄	226	72	61			93																																																																																																																																															
【受講者人数】	開催日と定員	学生	一般	合計																																																																																																																																																	
岐阜会場	6/17(日) 100名	5	42	47																																																																																																																																																	
三重会場	7/15(日) 100名	21	15	36																																																																																																																																																	
愛知会場	10/14(日) 500名	325	50	375																																																																																																																																																	
新潟会場	11/4(日) 150名	34	34	68																																																																																																																																																	
静岡会場	11/17(土) 60名	10	33	43																																																																																																																																																	
総合計		395	174	569																																																																																																																																																	
【受講者人数】																																																																																																																																																					
講座				実習			研究・実践		修了生																																																																																																																																												
基礎	初級	中級	上級	基礎・初級	中級	上級	研究実践講座	研究実習																																																																																																																																													
62	60	114	54	119	115	59	5	7	45																																																																																																																																												

2) 「インターネットアレルギー大学」事業 (2018年9月末までの事業)

事業内容	第9期アレルギー大学の講座をインターネットで配信する。(2017年5月末に申込受付終了済)
結果	※レンタルサーバー契約 2018年9月末まで <インターネットアレルギー大学> 第9期アレルギー大学を配信 2018年4月~9月末までの受講生49名(内 上級まで修了26名、期限切れ23名)

3) アレルギー大学・テキスト普及事業

事業内容	園・学校などが行うアレルギー給食の担い手である栄養士、調理員、保育士、教員など専門職を対象に、食物アレルギーの手引書「新・食物アレルギーの基礎と対応」4500冊を、出版・普及する。
結果	アレルギー大学 1276 冊 物販注文・書店 620 冊

(3) 調査研究事業

1) 自主研究事業 今年度は実施しない。

2) 共同研究事業

① 外食産業調査研究事業 (名芸大共同調査)

事業内容	名古屋学芸大学(和泉教授)と協同でおこなった外食産業の実態調査をもとにしたマニュアルを、ホテル・旅館で汎用できる内容にし、HPに掲載。広く一般に活用をしてもらう。
結果	未実施

② ひやりはっと事例集積研究事業

事業内容	藤田保健衛生大学坂文種報徳会病院総合アレルギーセンター・近藤康人教授と協働で、アレルギー疾患に関する「ひやりはっと事例」を収集し、教育関連施設事故防止などに役立てていただく。「ひやりはっと事例集2019」作成に向けて、事例の収集を行う。
結果	6月末よりアンケート用紙の配布を開始し、東海4県の専門医・関係医療機関・患者会・親の会、緊急カード申込者、アレルギー大学、講演会等で2,200部配布。総合アレルギーセンターのホームページからも回答可。用紙回収は12月末日で締切り、回収数は135件であった。データ入力完了し、終了。

3) 受託事業

① 臨床研究事業

事業内容	麹菌発酵大豆培養物のアトピー性皮膚炎に対する有用性と安全性に関する研究 軽度のアトピー性皮膚炎を有する20歳以上の成人男女50人。 試験食品又はプラセボを6か月間摂取して、湿疹の改善効果を検討する。 近藤康人教授(藤田保健衛生大学坂文種報徳会病院・アレルギーセンター)が受託した研究に対して、研究協力者として参加する。本研究において、対象者の募集及び受診案内、診察補助員の派遣、データ整理の補助、謝金の支払いなどを担当する。実施期間・2年間(2017年1月~2019年3月)
結果	2017年1月開始から2018年10月末・・・56名のリクルートを達成し、受診案内、診察補助、データ整理補助、等、研究協力をおこなった。

② モニター事業

事業内容	軽度のアトピー性皮膚炎、乾燥肌のかた 5人を対象に、麹菌発酵大豆培養クリームの有効性を検討するためのモニターを実施する。
結果	クリーム 比較試験 2018年8月末開始から2018年10月始めに5人実施、比較試験終了

(4) 災害救援及び災害対策事業

1) 災害に備える事業

事業内容	<p>① 各地の患者会が、平常時から自助・共助・公助の仕組みを作っておくためのサポートをする。</p> <p>② 東海アレルギー連絡会の事務局として、防災対策に関する司令塔の役割を果たす。</p> <p>③ メルマガ登録(安否確認配信ツール)の促進と緊急時のおねがいカードの普及をする。</p>
結果	<p>① 会の設立と活動を支援する事業 に掲載済み</p> <p>② 会の設立と活動を支援する事業 に掲載済み</p> <p>③ メルマガ登録者に安否確認メールを配信するのは、震度6以上に変更。</p>

2) 災害ボランティアなどの団体と協同する事業

事業内容	<p>「震災がつなぐ全国ネットワーク」、「なごや災害ボランティア連絡会」、「女性子ども支援ネット東海」等、東海地域の災害ボランティア団体・NPO団体と協同し、アレルギー患者家族の要支援対策の必要性を伝える。</p>
結果	<p>地域の患者会が、自治体や災害ボランティアと協働できるよう支援した。また、防災のイベントに患者会とともに参画した。</p> <p>9/23(日) クリスマスローズ(小牧の会) 防災キャンプ</p> <p>10/6(土).7(日) 蟹江町民祭り</p> <p>10/8(月祝) つなぎや(レスキューストックヤード)</p> <p>11/10(土) 緑区防災フェスタ</p> <p>11/25(日) 東郷町防災訓練</p> <p>12/2(日) 松阪市防災訓練</p> <p>1/27(日) クリスマスローズ(小牧の会) 災害ボランティア支援センター立ち上げ訓練</p> <p>2/11(月祝) 防災親子セミナー(蟹江町)</p> <p>3/10(日) あそぼうさい(名古屋市緑区)</p> <p>月に一度の名古屋災害ボランティア連絡会に出席</p>

3) 他地域で発生する大規模災害に備えた救援事業

事業内容	<p>他地域で大規模災害が起きた場合のアレルギー患者の支援については、平常時から他地域団体と災害対策の情報交換および相互支援体制の確立ができるよう啓発活動を行う。他地域で災害が起きた場合は、事務局に災害対策委員会を立ち上げ他団体(災害NPO・小児アレルギー学会・患者会・自治体など)と連携をして支援活動を行う。</p>
結果	<p>7月6日 西日本豪雨</p> <p>日本小児アレルギー学会からの要請を受け、事務所に備蓄をしていたアレルギー対応の食料や肌着などを広島市内に急遽開設された「アレルギー対応物資の拠点」(市民病院・社会福祉協議会・患者会)に発送。(7/11.7/12.7/17)</p> <p>9月6日 北海道胆振東部地震</p> <p>日本栄養士会災害支援チーム(JDA-DAT)の支援活動に協力し、9月7日にアレルギー対応の物資を託した。その後、JDA-DATは、名古屋港から苫小牧港へフェリーで向い、札幌市内で「特殊食品ステーション」を開設し、アレルギー対応物資を必要とされる方にお渡し。安平町や厚真町よりアレルギー患者家族の方や自治体の方より事務局にご相談があり、JDA-DATに繋いだ。</p>

(5) 関連用品の販売普及事業

事業内容	<p>定款第三条「この法人は、日本国民に対して、アレルギー、アトピー、化学物質などの問題解決およびその患者支援に関する事業を行い、もってすべての国民の健康で快適な生活に寄与することを目的とする。」を達成するため、アレルギーなどの方ができるだけ安心して使用できる日常生活用品等の開発、普及、販売等の事業をおこなう。</p> <p>① 「おいしく治す食物アレルギー攻略法」（改訂版）の出版・普及事業 オールカラー 64ページ、1冊2,500円（税別）、5,000部</p>														
結果	<p>【売上内訳】</p> <table border="1" data-bbox="248 551 1457 629"> <thead> <tr> <th></th> <th>寝具</th> <th>書籍</th> <th>スキンケア</th> <th>食品</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2018 年度売上</td> <td>586,996</td> <td>5,030,249</td> <td>117,391</td> <td>315,016</td> <td>73,402</td> <td>6,123,054</td> </tr> </tbody> </table> <p>① 「おいしく治す食物アレルギー攻略法 改訂第2版」 第35回日本小児臨床アレルギー学会に合わせて7/28より販売開始し、1,152 冊の販売。</p> <p>② 「食べるということ」（エッセイ集） 72 冊販売</p> <p>【出品学会】 日本アレルギー学会、日本小児臨床アレルギー学会、日本外来小児科学会、 日本小児アレルギー学会、総合アレルギー講習会、日本静脈経腸栄養学会</p> <p>【実施キャンペーン】 寝具×2、アルファ化米</p>		寝具	書籍	スキンケア	食品	その他	合計	2018 年度売上	586,996	5,030,249	117,391	315,016	73,402	6,123,054
	寝具	書籍	スキンケア	食品	その他	合計									
2018 年度売上	586,996	5,030,249	117,391	315,016	73,402	6,123,054									

(6) 医療機関における患者家族への食事指導事業

事業内容	医療機関と委託契約を結び栄養・食事指導及び食物負荷試験の介助を行う。 従事者育成のため、随時あいち小児保健医療総合センターアレルギー科での研修を行う。 また、新規医療機関と栄養・食事指導の研修を増やす。 指導は、アレルギー大学を修了、またはそれに相当する管理栄養士で、非常勤栄養士8名が担当する。			
結果	14 医療機関 月1～5回 管理栄養士を派遣した。(非常勤栄養士8名) 名古屋市内3 医療機関、三重県2 医療機関、愛知県内6 医療機関、岐阜県内3 医療機関。指導を行う管理栄養士は、あいち小児研修・栄養士委員会各月1回に参加。14 医療施設で421 回/年派遣を実施し、栄養指導は2,009 件/年実施した。 3/10(日)に、「栄養士派遣運営委員会」を開催、14 医療機関中、9 医療機関の医師、派遣栄養士10 人、伊藤浩明理事、榎村春江先生、事務局が参加をし、指導件数・食事指導 後アンケート調査結果の 報告、医師からの要望や改善提案など、意見交換をした。 その他：・管理栄養士にあいち小児研修・栄養士勉強会の交通費は全額支給実施。 ・日本臨床アレルギー学会の参加費・交通費を管理栄養士に支給し知識の向上に努めた。 ・勉強会は担当者制で毎月1回実施。榎村春江先生から助言をいただき、知識の向上に努めた。			
	学会・勉強会	栄養士委員会	参加人数	勉強会・内容
4月		4/20(月)	11人	「0歳からの口腔ケア」
5月	5/13(日) 支援ネット内勉強会「相手に伝えるプレゼンテーション技法」	5/12(土)	11人	アレルギー大学「離乳食講座」「離乳食実習」講師 クリニック勉強会講師「加工品の変更について」
6月		6/18(月)	9人	「乳幼児の摂食嚥下障害。」
7月	7/28・29(月) 日本小児臨床アレルギー学会	7/30(月)	8人	「小児の便秘について」
8月	8/25 外来小児科学会	8/20(月)	8人	「ケトン食から考える糖質制限」
9月	9/2(日) アレルギー大学 上級講座 受講	9/19(月)	10人	資料見直し
10月	10/20・21 日本小児アレルギー学会 参加	10/27(土)	10人	「カルシウムについて」
11月	11/25(日) アレ大・研究実践講座受講	11/19(月)	10人	「外食産業のアレルギー対応の現状」 「クルミのJugr1、カシューナッツのAnao3 臨床において期待される理由」
12月		12/15(土)	12人	「南区児童館での調理実習報告」 「乳糖不耐症」
1月	1/27(日) 愛知県小児保健協会学術研修会	1/26(土)	11人	「成人食物アレルギー～小児との比較～」
2月	2/17(日) 食物アレルギー研究会	2/25(月)	11人	「アレルギー用ミルク(MA-mi)について」
3月	3/2(土) FAS あいち	3/10(日)	13人	運営委員会 打ち合わせ

2. その他の事業

(1) ベットマットの販売事業は従来どおりアレルギーの分野のみとし、その他の事業は行わない。

(2) 愛知県職員の「2年目現場体験研修(NPO)」受け入れの協力(9年次目)

事業内容	愛知県に入職して2年目となる職員の「NPO活動を体験する」研修として、7月から12月の期間、10人の研修生を受け入れる。
結果	県内保健所や子育て支援課の職員を中心に9名、7～12月まで、各5日間研修生を受け入れた。

(3) 名古屋市立豊正中学校「2年生職場体験学習」受け入れの協力(3年次目)

平成31年2月5日(火)・6日(水) 9:00～15:00 で、4名受け入れた。

Ⅲ. 会議の開催に関する事項

1. 総会

(通常総会)

ア) 開催日時及び場所 平成30年6月3日(日) 13:30-15:00 中村生涯学習センター 視聴覚室

イ) 議題

- (1) 第1号議案 2017年度(H29) 事業報告(案) について
- (2) 第2号議案 2017年度(H29) 収支決算報告(案) について
- (3) 第3号議案 会計監査報告について
- (4) 第4号議案 2018年度(H30) 事業計画(案) について
- (5) 第5号議案 2018年度(H30) 収支予算(案) について
- (6) 第6号議案 役員の選任について
理事長の選任について

2. 理事会

1) 第一回理事会

ア) 開催日時及び場所 平成30年6月3日(日) 15:00-15:30 中村生涯学習センター 視聴覚室

イ) 議題

- (1) 第1号議案 理事長及び副理事長の選出と各種委員会の設置について
- (2) 第2号議案 顧問の選任について
- (3) 第3号議案 総務担当理事及び事務局の体制について
- (4) 第4号議案 今年度の理事会 開催日程について

2) 第二回理事会

ア) 開催日時及び場所 平成30年11月10日(土) 9:30-12:30 中村生涯学習センター 視聴覚室

イ) 議題

- (1) 第1号議案 2018年度(H30) 上半期事業報告および中間決算について
- (2) 第2号議案 2018年度(H30) 下半期事業計画・予算(案) について
- (3) 第3号議案 審議・検討事項などについて
- (4) その他 理事会 日程

3) 第三回理事会

ア) 開催日時及び場所 平成31年2月24日(日) 9:30-12:30 中村生涯学習センター 第1集会室

イ) 議題

- (1) 第1号議案 2018年度(H30) 下半期事業報告および決算予測について
- (2) 第2号議案 2019年度(H31) 事業計画(案)・予算(案) について
- (3) 第3号議案 審議・検討事項などについて
- (4) その他 理事会 日程

4) 第四回理事会

ア) 開催日時及び場所 平成31年5月26日(日) 9:30-12:30 イーブルなごや 第1.2集会室

イ) 議題

- (1) 第1号議案 2018年度(H30) 事業報告(案) および決算(案) について
- (2) 第2号議案 2019年度(令和元年) 事業計画(案) および予算(案) について
- (3) 第3号議案 審議・検討事項などについて
- (4) その他 理事会 日程